

製品名: KMT6 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02196**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	1.25mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 98 kDa

抗原情報

遺伝子名	EZH2
別名	WVS; ENX1; KMT6; WVS2; ENX-1; EZH2b; KMT6A; EZH2
遺伝子 ID	2146
SwissProt ID	Q15910
免疫原	ヒト KMT6/EZH2 の合成ペプチド

背景

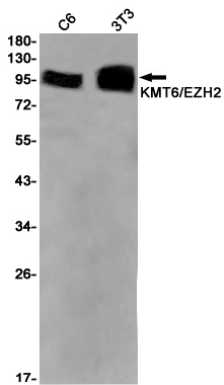
ポリコームグループ (PcG) タンパク質。PRC2/EED-EZH2 複合体の触媒サブユニットであり、ヒストン H3 の Lys-9 と Lys-27 をメ

チル化し、標的遺伝子の転写抑制に導く。ヒストン H3 の Lys-27 をモノメチル化、ジメチル化、トリメチル化して、それぞれ H3K27me1、H3K27me2、H3K27me3 を形成する。EZH2 を含む複合体と比較して、胚性幹細胞中に多く存在し、胚性幹細胞のアイデンティティと適切な分化に必要な H3K27me3 の形成に重要な役割を果たす。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



KMT6 抗体を使用した C6、3T3 溶解物中の KMT6/EZH2 のウエスタン プロット分析。